

平成30年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	5	学校名(課程)	中野立志館高等学校(定時制)
------	---	---------	----------------

1 目標

- 将来の生き方や進路について考え、自らの力で人生を切り拓いていくための、必要な能力や態度を育てる。

2 現状・課題

生徒数の減少とともに不登校など物静かな子供が多くなったが、その反面、コミュニケーション能力不足のため、社会に適応する基礎的な力(生きる力)の弱さが目立つ生徒も増えている。学習面においても既習内容の習得が不十分な面が見られ、卒業後の進路に関しても具体的な目標を持つことができない状況にある。

このような現状を踏まえ、まず基礎・基本事項の理解を深め、学習意欲の向上と確かな学力を身につけさせるとともに、様々な体験活動を通して、自己の将来像をシミュレーションできる力を身につけさせ、卒業後の進路実現につなげていくことが課題である。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- a 自己理解を深め、他者の個性を尊重しつつ、互いに認め合うことを大切に行動し、人とコミュニケーションを図り、協力して様々な取り組みができる力 (人間関係形成・社会形成能力)
- b 自ら積極的に様々な体験活動に参加し、社会規範を身につけ、礼儀正しく行動できる力 (人間関係形成・社会形成能力)
- c 地域社会の課題を踏まえ、社会貢献に向けて、学ぶこと・働くことの意義を理解し、社会人・職業人としての将来設計ができる力 (キャリアプランニング能力)
- d 希望する進路の実現にむけ、課題を明らかにし、それを解決するための計画を立てて実行し、困難があっても負けずに、最後までねばり強く地道に努力する力 (自己理解・自己管理能力、課題対応能力)
- e 進路や職業等に関する様々な情報を様々なメディアを使って収集・探索するとともに、必要な情報を選択・活用し、自己の進路を設計していく力 (情報収集・活用能力、課題対応能力)

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
① 自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 日々の教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と据える。生徒にも意識をさせる。
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 各取組の繋がりを意識し、3年間(三修制)または4年間(四修制)の系統的な指導を行うと共に、個々の生徒の自立の営みを支え、適切な時期に必要なとされる情報が得られるように支援する。〈④・⑤〉
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	ウ 講演会や就業体験活動などは、事前・事後指導、特に振り返りと身につけたい力(基礎的・汎用的能力)の確認をする。〈②・③・⑤〉
④ 卒業後の進路を選択し、実現をめざす	エ 年度末に評価(生徒自身、教員)を行い次年度の取り組みや指導に生かす。
⑤ 必要な情報を集め活用する能力をつける	オ 地域社会や世界の様々な現実や課題に関心を持たせ、人の生き方と社会に役立つための自分の役割について考えさせる。〈①・⑤〉
	カ 知識、技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランス、言語活動の充実を図る。学んでいることと社会のつながりを意識させる。〈②、④、⑤〉
	キ 家庭や地域社会、産業界等の力を活用する。就業体験活動等、地域社会での体験活動を推進する。〈②・③・⑤〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	<ul style="list-style-type: none"> 各教科、科目で学習をした内容を通して人間形成能力や社会形成能力、将来設計能力、意思決定能力を身につけるため、協働型の活動を導入する。 学習意欲や学習を身につけようとする態度を養い、確かな学力を身につけ、自分の進路実現に結びつける。

総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労観、職業観の形成を促すための講演会(全校) ・進路研究や職業観や生き方を考える講演会(全校)
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自己理解、他者理解のための講演会、ワークショップ、発表会等 ・勤労観、職業観の形成を促すための就業体験(希望者) ・科目選択、進路研究と選択 将来設計、目標
校外の体験活動 (就業体験活動等)	<ul style="list-style-type: none"> ・就業体験活動(希望者) ・職業研究や地域交流のための校外活動(全校) ・職場訪問(全校)、 ボランティア、オープンキャンパス参加(希望者)
地域や産業界等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒講演会、ワークショップ等 ・就業体験(事前・事後指導含む) ・卒業生と語る会 ・地域の伝統文化や産業活動への体験交流
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケート、事前、事後のキャリアアンケートと面接の集計結果などから評価し、次年度へ反映。 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携 (指導の継続性)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会で本校のキャリア教育を説明する。
校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が協働性を発揮し推進する。特に担任は、進路のキャリア教育担当者と緊密に連携する。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○自己を知る、地域を知る、社会を知る。 ○進路を研究する。 ○資格・検定取得に挑戦。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自己のあり方、生き方を探る。 ○働くことについて考える。 ○進路を研究する。 ○資格・検定取得に挑戦。
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生活と団体生活の適応、他学年との交流。 ○進路研究 ○三修制研究と決定 ○就業体験(事前研究、事後報告) 	<ul style="list-style-type: none"> ○就業体験(事前研究、事後報告) ○進路研究 ○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確化(三修生) ○高校卒業後の進路目標をたてる。(三修生) ○就きたい職業を考え、進路計画を立てる。(三修生)
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委)・教員アンケート ・学校独自の生徒対象のキャリアアンケートと面接(事前・事後) ・進路研究状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委)・教員アンケート ・学校独自の生徒対象のキャリアアンケートと面接(事前・事後) ・進路研究状況

	3 年	4 年
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○将来の目標や志を考える。 ○就きたい職業を考える。 ○進路を選択する。 ○資格・検定取得に挑戦。 ○高校卒業後の進路目標をたてる。(三修生) ○就きたい職業を考え、進路決定をする。(三修生) ○進路実現を目指す。(三修生) 	<ul style="list-style-type: none"> ○高校卒業後の進路目標をたてる。 ○就きたい職業を考え、進路決定をする。 ○進路実現を目指す。 ○資格・検定取得に挑戦。
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○就業体験(事前研究、事後報告) ○進路研究 ○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確化 	<ul style="list-style-type: none"> ○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確化

	化(三修生)	
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委)・教員アンケート ・学校独自の生徒対象キャリアアンケートと面接(事前・事後) ・進路希望状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委)・教員アンケート ・学校独自の生徒対象キャリアアンケートと面接(事前・事後) ・進路決定状況

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教科	総合的な学習の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
	(記入例)・共生社会と福祉(家庭) ・ともに生きる社会を 目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割 を考える 特別養護老人ホーム訪問(交流)	注意事項:カリキュラム・マネジメントの観点に立ち、教科、 総合的な学習の時間、特別活動等の相互の関係性 が分かるように矢印等で図示して下さい。	
1 年	4 シラバス説明 国語「作文の書き方」「新聞コラムを 読む」 数学「既習内容の復習」 理科「人間と科学技術の発展」 情報「コンピュータの基本・情報収集能力 の育成」 現代社会「日本と世界を知る」 7 保健体育「健康の保持増進について」	進路講話(自己理解・職業研究) 全校創作活動 校内生活体験発表会 健康福祉教育	オリエンテーション キャリア事前アンケート 就業体験事前指導	面接
	夏 国語「読書感想文指導」		就業体験(希望者) オープンキャンパスへの参加(希望者)	
	9 国語「自分史をつくる」「スピーチ指導」 「新聞コラムを読む」 現代社会「日本と世界の現状を知る」 保健体育「心と健康について」 12 保健体育「交通安全と交通参加者の責任に ついて」	中間発表 校外活動(職業研究・地域交流) 人権平和教育 進路研究(自己理解や職業研究)	就業体験事後指導	三者面談
	1 国語「新聞コラムを読む」「ディベート(論 理的主張の仕方)」「自己表現指導」 保健体育「応急手当と心肺蘇生法(AED) の実習について」 3	校外活動(地域交流)	キャリア事後アンケート	生徒意識調査(県教委) 面接・教員アンケート
	春 休			年間評価、次年度の計画
2 年	4 シラバス説明 国語「作文の書き方」「新聞コラムを読む」 保健体育「思春期と健康について」 家庭総合「自分を見つめる」「青年期の課 題」 「保育所見学」 地理「日本と世界を知る」 7 保健体育「加齢と健康について」「保健制度 と医療制度について」	進路講話(自己理解・職業研究) 職場体験学習(職業研究) 健康福祉教育 全校創作活動 校内生活体験発表会	キャリア事前アンケート 就業体験事前指導	面接
	夏 国語「読書感想文指導」		就業体験(希望者) オープンキャンパスへの参加(希望者)	
	9 国語「自分史をつくる」「スピーチ指導」 「新聞コラムを読む」 保健体育「環境と健康について」 地理「日本と世界の違いを知る」 11 12	中間発表 校外活動(職業研究・地域交流) 人権平和教育 進路研究(自己理解・職業研究) 進路と科目選択	就業体験事後指導	三者面談
	1 国語「新聞コラムを読む」「ディベート(論 理的主張の仕方)」「自己表現指導」 保健体育「働くことと健康について」	校外活動(地域交流)	キャリア事後アンケート	生徒意識調査(県教委) 面接・教員アンケート

	数学「教科書内容終了後、就職試験対策 (既習内容の復習)」 3 春 休		オープンキャンパスへの参加(希望者)	年間評価、次年度の計画
3 年	4 シラバス説明 国語「作文の書き方」「新聞コラムを読む」 政治経済「日本経済のしくみについて」 7 理科「自律神経系と内分泌」	進路講話(職業理解) 健康福祉教育 職場体験学習(職業研究) 全校創作活動(校内生活体験発表会)	キャリア事前アンケート 就業体験事前指導	面接 三修生 就職指導 三者面談 三修生 進学指導 三者面談
	夏 国語「読書感想文指導」 休		就業体験(希望者) オープンキャンパスへの参加(希望者)	
	9 国語「自分史をつくる」「スピーチ指導」 「新聞コラムを読む」	中間発表 校外活動(職業研究・地域交流)	就業体験事後指導	
	12 家庭総合「高齢社会に生きる私たちの暮らし」 政治経済「お金の使い方・運用の仕方」	人権平和教育 進路研究(職業理解) 進路と科目選択		
	1 国語「新聞コラムを読む」「ディベート(論理的主張の仕方)」「自己表現指導」 家庭総合「支えあう暮らし」(社会福祉) 1 数学「教科書内容終了後、就職試験対策 (既習内容の復習)」 政治経済「日本の将来について学ぶ」 理科「生態系とその保全」 3	校外活動(地域交流)	キャリア事後アンケート	生徒意識調査(県教委) 面接・教員アンケート
春 休			オープンキャンパスへの参加(希望者)	三修生 3年間のまとめ 年間評価、次年度の計画
4 年	4 シラバス説明 国語「作文の書き方」「新聞コラムを読む」 理科「エネルギーと人間生活」 政治経済「ニュースをみて討論をする、考える力、コミュニケーション力を培う」	進路講話(進路決定・進路指導) 健康福祉教育 全校創作活動(校内生活体験発表会)	キャリア事前アンケート 就業体験事前指導	面接 就職指導 三者面談 進学指導 三者面談
	7 夏 国語「読書感想文指導」 休		就業体験(希望者) オープンキャンパスへの参加(希望者)	
	9 政治経済「ニュースをみて討論をする、考える力、コミュニケーション力を培う」 理科「リサイクルと環境汚染」	中間発表 校外活動(職業研究・地域交流) 人権平和教育 進路理解(社会理解)	就業体験事後指導 キャリア事後アンケート	三者面談 生徒意識調査(県教委) 面接・教員アンケート
	12 1 数学「教科書内容終了後、一般教養問題」 理科「酸性雨とその対策」 3	校外活動(地域交流)		4年間の評価
	春 休			